

世界で活躍するための、 数理・データサイエンスリテラシーを 身に着けよう。

データサイエンスは、この10年間で飛躍的に成長している分野です。検索エンジンの入力ワードからインフルエンザの流行を予測したり、購買物のデータから個人の嗜好を分析して広告を提示するなど、現在、データサイエンスを必要としない業界はないと言っても過言ではありません。そこで、データとは何なのか、データを活用するとはどういうことなのかについて学べる講義を開講します。

総合科目【データサイエンス入門 **1**】

授業概要	データサイエンス入門1:データサイエンスの入門として、データサイエンスの基礎と、その応用事例、社会との関わり、価値の創造について学ぶ。			
科目名	データサイエンス入門1	開講区分	第3クォーター 曜日・期限	月曜日5限(17時~18時30分)
教室	鶴甲第1キャンパス B209	講義形態	学内外の講師によるオムニバス形式の講義	
受講対象者	全学部学部生 (定員:200名)	単位数	1.0	

10月2日(月)

齋藤政彦 (神戸大学理学研究科)
「データサイエンス:なぜ今データサイエンスなのか」



齋藤政彦

10月16日(月)

青木 敏 (神戸大学理学研究科)
「統計学入門:データの不確実性に対処する」



青木敏

10月23日(月)

上田 修功
(理化学研究所革新知能統合研究センター/NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
「機械学習入門:機械学習とはどのような技術か?どういった応用があるのか?」



上田修功

10月30日(月)

大川 剛直 (神戸大学システム情報学研究科)
「データサイエンスによるスマートアグリ」



大川剛直

11月6日(月)

森永 聡 (NECデータサイエンス研究所/神戸大学理学研究科)
「人工知能ビジネス活用の四つの波:IT企業におけるデータサイエンス事業」



森永聡

11月13日(月)

本村 陽一
(産業技術総合研究所人工知能研究センター/神戸大学理学研究科)
「ビッグデータを活用した人工知能技術:確率的構造モデリングと産業応用」



本村陽一

11月20日(月)

小澤 誠一 (神戸大学工学研究科)
「データサイエンスの応用事例:SNS解析による炎上検知」



小澤誠一

11月27日(月)

試 験

授業の詳細はシラバスを参照してください。



神戸大学

問い合わせ先

e-mail : 齋藤政彦 mhsaito@math.kobe-u.ac.jp